

令和5年度 名取北高等学校 道徳教育全体計画

<p>関係法規</p>	<p>校 訓</p>	<p>道徳教育の推進体制</p>
<p>・日本国憲法 ・教育基本法 ・学校教育法 ・学習指導要領等</p>	<p>「人間愛」・「創造」・「貢献」</p>	<p>1. 校務運営委員会</p>
<p>地域や生徒の実態</p>	<p>学校の教育目標</p>	<p>学校の教育活動全体を通じての道徳教育の計画・推進・評価・改善。</p>
<p>温暖な気候であり、生徒の気質も穏やかである。東日本大震災の被災を受け復興に向けての取り組みが継続されている。被災した生徒の心のケアとともに被災地域として、震災を風化させないための取り組みを行っている。</p>	<p>1. 人間を愛し、知性を養い、情操を陶冶して豊かな人格を備えた逞しい人間を育てる。 2. 創造の精神を尊び、積極的に自己啓発に努める人間を育てる。 3. 新しい時代・社会における自己の役割を認識し、郷土及び社会に貢献する人間を育てる。</p>	<p>2. 教育課程委員会 各教科・科目や特別活動における道徳教育の計画・推進・評価・改善。</p>
<p>地域社会の要請</p>	<p>道徳教育の重点目標</p>	<p>3. 総合的な探究の時間 検討委員会</p>
<p>名取市内唯一の全日制普通科の高校であり、勉学と部活動の両立を図る高校として、地域の方々から本校に寄せられる期待は大きい。地域との連携を図り、社会貢献活動の推進をめざしていく。</p>	<p>1. 人間尊重の精神に基づき、他人を思いやる心や感動する心など、豊かな人間性を育む。(人間愛) 2. 自己を探求し、生涯にわたって主体的に自己実現を目指していく意欲を高める。(創造) 3. 公共の精神を尊び、郷土や地域社会の発展に寄与していく態度を養う。(貢献)</p>	<p>総合的な探究の時間における道徳教育の計画・推進・評価・改善。</p>
<p>家庭・地域との連携</p>	<p>各学年の重点目標</p>	<p>4. 総務部 各分掌間の連絡調整やPTA、同窓会との連携・協力。</p>
<p>学校における道徳教育の方針を家庭や地域社会に説明し、理解を求め、協力を得ると同時に、学校が家庭や地域社会からの要望に応えていくことによって積極的な連携を図る。地域行事への参加、福祉施設への訪問、保護者と共に行うマナーアップ活動等を通して、相互の連携を図り、道徳性の育成に努める。</p>	<p>1. 1学年 「基本的生活習慣の確立」 思いやりや友情を大切に、集団生活の向上を目指す態度の育成を図る。(人間愛) 2. 2学年 「自主的・自律的態度の育成」 自らの在り方生き方を探究し、自己実現を目指す態度の育成を図る。(創造) 3. 3学年 「勤労観・職業観の育成」 自己と社会の関わりに対する理解を深め、地域社会の発展に寄与する態度の育成を図る。(貢献)</p>	<p>5. 教務部 各教科・科目における道徳教育の推進・評価</p>
<p>異校種との連携</p>	<p>各教科・科目、総合的な探究の時間における関連</p>	<p>6. 生徒指導部 生徒指導全般にわたる道徳教育の推進・評価</p>
<p>小・中学校や特別支援学校における道徳教育について理解を深めるとともに、部活動や家庭クラブ・生徒会等での生徒間交流を促進し相互理解に努める。</p>	<p>1. 国語科 表現力と理解力を育成し、言葉で伝え合う力を培い、豊かな人間性を養う。</p>	<p>7. 進路指導部 進路指導を通して自己の生き方や勤労観、職業観を培う教育の推進</p>
<p>学校の環境の充実</p>	<p>2. 地歴科 我が国の伝統と文化を尊重するとともに他国を尊重し国際社会に寄与する態度を培う</p>	<p>8. 保健厚生部 保健指導、安全指導を通して生命を尊重し、健康な心と体を育てる教育の推進</p>
<p>健康管理・安全管理・運営管理を徹底し、学校が健全な人格形成の場として道徳教育が展開できるよう教育環境の整備に努める。また校内美化を通じ、勤労や奉仕の精神を培う。</p>	<p>3. 公民科 公共の精神に基づき、人間としての在り方生き方への関心を高め、民主的な社会及び国家の一員としての自覚と資質を養う。</p>	<p>9. 図書情報部 読書指導、芸術鑑賞等を通して、豊かな心を育成する教育の推進</p>
	<p>4. 数学科 事象を数学的に考察し筋道を立てて考えることを通して、道徳的判断力の育成を図る。</p>	<p>生徒指導等における関連</p>
	<p>5. 理科 生命を尊重し、科学的に探究する能力を養い、自然環境の保全に寄与する態度を育てる。</p>	<p>基本的な生活習慣を身に付け、集団や社会のルールを守る自己指導力を育成するため、生徒相互及び生徒・教師間の共感的人間関係づくりに努める。</p>
	<p>6. 保健科 健康・安全や運動についての理解を深め、ルールを守り集団内で協力する態度を養う。</p>	<p>特別活動における関連</p>
	<p>7. 芸術科 芸術文化についての理解を深め、豊かな情操を養い、道徳性の基盤を育成する。</p>	<p>ホームルーム活動、生徒会活動及び学校行事を通して、豊かな体験活動を推進し、よりよい人間関係を築く力、集団社会の一員としてよりよい生活づくりに参画する態度を育成する。特にホームルーム活動においては、他人を思いやる心や社会貢献の精神、生命を大切に、人権を尊重する心、美しいものや自然に感動する心、正義や公正を重んじる心、他者と共に生きる心、自立心や責任感など、豊かな心をはぐくむよう指導する。</p>
	<p>8. 英語科 日本や外国の言語や文化に関する理解を深め、国際社会に貢献できる態度をはぐくむ。</p>	
	<p>9. 家庭科 家族・家庭の意義を理解させるとともに主体的に生活を創造する能力を育てる。</p>	
	<p>10. 情報科 情報活用能力を身に付けさせると共に、情報モラルやネット上のマナーの育成を図る。</p>	
	<p>11. 総合的な探究の時間 自己の在り方生き方を考え、主体的・創造的・協同的に課題に取り組むことを通して、道徳的実践力を高める。</p>	